



国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

教育臨床心理実践センター主催シンポジウム

学校でのスクールカウンセラーの 効果的な活用と協働 —「チーム学校」に向けて—

シンポジウムの趣旨

平成7年度にスタートしたスクールカウンセラー（以下、SC）活用事業は年々拡大し、現在、全国のほぼすべての中学校にSCが配置され、平成31年度までに全国のすべての小学校にSCを配置することが予定されています。また、文部科学省において、SCの常勤化を含む制度化に向けての検討も始まっています。さらには、SCのみならずスクールソーシャルワーカー（SSW）などの教育支援専門職も活用して、チームとして学校の諸課題の解決に取り組むことが期待されるようになっていきます。

このような状況を受けて、学校がSCを効果的に活用し、さらには教職員とSCが協働して不登校・いじめなどの教育課題を解決していくために学校が何をすべきなのか、SCの活用や協働に向けて、学校のあり方を考えるためのシンポジウムを開催します。

シンポジウム

【シンポジスト】

京都府教育委員会の取り組み
京都市教育委員会の取り組み
中学校でのSC活用の実際
高等学校でのSC活用の実際
SC活用のポイントと「チーム学校」

竹林 広司（京都府教育委員会総括指導主事兼副課長）
長谷川智広（京都市教育委員会担当課長補佐）
須崎 貫（京都市立洛風中学校長）
長谷川法子（京都府立清明高等学校主幹教諭）
本間 友巳（京都教育大学教授）

【指定討論者】

山下 一夫（鳴門教育大学長）

【司会・進行】

内田 利広（京都教育大学教授）

平成30年 **2月3日（土）**

参加費無料

午後1時30分～午後4時30分（受付：午後1時～）

◆場所：キャンパスプラザ京都 4F 第3講義室（裏面の地図参照）

京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路939

◆対象：学校の教職員、教育行政の職員、SC・SSW、学部生・大学院生、大学教員、教育に関連する医療・福祉・司法等の関係者など

◆定員：170名

◆主催：京都教育大学教育臨床心理実践センター

参加のお申し込みにつきましては、裏面をご参照ください

京都教育大学教育臨床心理実践センター主催シンポジウム お申し込み方法

- ◆本シンポジウムへの参加を希望される方は、事前にお申し込みいただければ幸いです。
- ◆参加ご希望の方は e-mail または FAX にて平成30年1月26日(金)までにお申し込みください。
- ◆e-mail でお申し込みされる場合は、件名を「SC シンポジウム参加申込」とし、氏名、ふりがな、所属、連絡先(電話番号または e-mail アドレス)をご記入ください。
- ◆ご提供いただきました個人情報、本シンポジウムの運営以外には使用いたしません。
- ◆申し込みいただいた時点で受付完了とさせていただきます。返信はいたしませんので、ご了承ください。
- ◆なお、事前のお申し込みがなくても、当日の参加は可能です。
多くの方のご参加をお待ちしています。

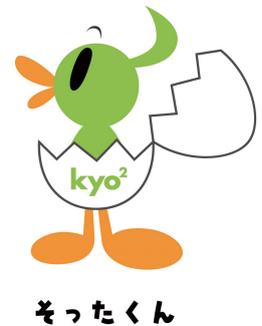
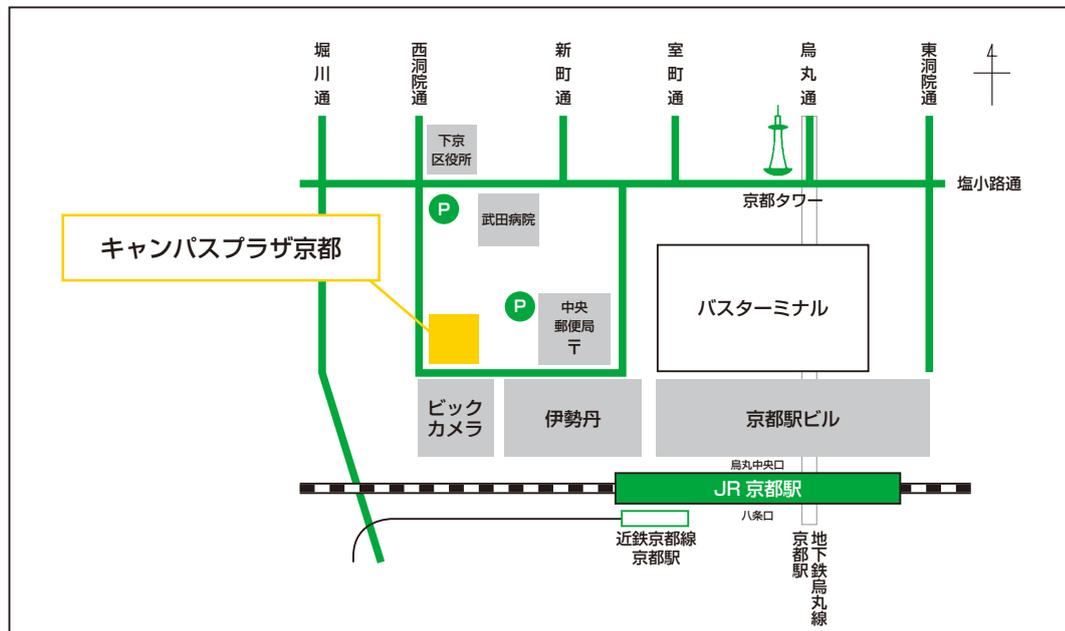
申し込み・問い合わせ先：京都教育大学 教育臨床心理実践センター
e-mail : soudan@kyokyo-u.ac.jp FAX : 075-644-8823

※個別(ノートテイクや移動補助)の支援が必要な場合は、1月12日(金)までに上記までご連絡願います。

参加申込書

氏名	ふりがな	所属	
		連絡先	(電話または e-mail)
氏名	ふりがな	所属	
		連絡先	(電話または e-mail)
氏名	ふりがな	所属	
		連絡先	(電話または e-mail)
氏名	ふりがな	所属	
		連絡先	(電話または e-mail)

会場へのアクセス



京都市営地下鉄烏丸線
近鉄京都線
JR 各線
「京都駅」下車、徒歩5分